

愛知県公立高等学校入学者選抜における
 共通校への出願と志願変更についてのQ & A

共通校への出願

ポイント 1・2群共通校に出願するときは、第1群、第2群をあらかじめ決めて、入学願書を提出します。

Q 1 普通科における1・2群共通校とは何ですか？

A 1 尾張学区または三河学区において、AグループまたはBグループの第1群及び第2群の両方に示されている学校です。
 共通校は、普通科2校へ出願する場合に、第1群の学校としても第2群の学校としても組み合わせることができます。

Q 2 尾張学区Aグループの共通校であるX高校とBグループの共通校ではない高校の2校に出願したいとき、何か注意することはありますか？

A 2 共通校であるAグループのX高校は、Bグループの尾張第1群や尾張第2群の高校またはBグループの専門学科・総合学科の高校と併願できます。

普通科の2校に出願するときには、2校は同じ群となる必要がありますので、共通校ではない高校の群にあわせる形で共通校の群を決めて入学願書を提出します。

例えば、尾張学区第1群Bグループの高校と尾張学区1・2群共通校であるAグループのX高校とに出願する場合、X高校の群は共通校ではない学校の群と同じ第1群とします。

また、普通科の高校は出願に際して必ず第1群、第2群を決めますから、X高校とBグループの専門学科または総合学科の学校に出願する場合も、X高校の群をどちらかに決めて入学願書を提出します。

このことは三河学区の共通校の場合も同じです。

X高校は、尾張1・2群共通校のため、第1群にも第2群にも示されている。

学区 群	尾張学区		三河学区		専門学科 総合学科
	第1群	第2群	第1群	第2群	
A グループ	X高校	X高校			
B グループ					

尾張第1群Bグループの高校との併願なので、AグループのX高校は、“尾張学区・第1群”で出願する。第2群として出願することはできない。

Bグループの専門学科・総合学科の学校と併願する場合も、第1群のX高校か、第2群のX高校かをあらかじめ決めて出願する。

Q 3 三河学区Aグループの共通校であるZ高校と三河学区Bグループの共通校であるY高校の2校に出願したいとき、何か注意することはありますか？

A 3 共通校であっても、「異なった群に属する普通科の2校へは出願することはできない」という今までの出願の仕方は同じです。

つまり、三河第1群AグループのZ高校と三河第1群BグループのY高校に出願するのか、または三河第2群AグループのZ高校と三河第2群BグループのY高校に出願するのかをあらかじめ決めてから出願します。

三河第1群AグループのZ高校と三河第2群BグループのY高校に出願することや三河第2群AグループのZ高校と三河第1群BグループのY高校に出願することはできません。

このことは尾張学区の共通校の場合も同じです。

学区 群	三河学区	
	第1群	第2群
A グループ	Z高校	Z高校
B グループ	Y高校	Y高校

※ 縦向き矢印は「可」、斜向き矢印は「不可」を示しています。

Q 4 尾張学区 A グループの共通校である X 高校のみに出願するとき、何か注意することはありますか？

A 4 共通校を 1 校のみ出願する場合（いわゆる共通校単願の場合）であっても、今までの出願の仕方と同じように、尾張第 1 群の X 高校に出願するのか、尾張第 2 群の X 高校に出願するのかをあらかじめ決めてから出願します。

Q 5 共通校の募集は、第 1 群の X 高校と第 2 群の X 高校とで別々に行われるのですか？

A 5 共通校は、第 1 群か第 2 群かを決めて出願しますが、募集人員を第 1 群と第 2 群で分けて募集するものではありません。
志願者数や志願倍率は、第 1 群と第 2 群の志願者数を合計したもので発表します。

共通校の志願変更

ポイント 1・2 群共通校の志願変更は、志願変更先が普通科である場合、出願の際に届け出た群と同じ群内の学校のみ可能です。

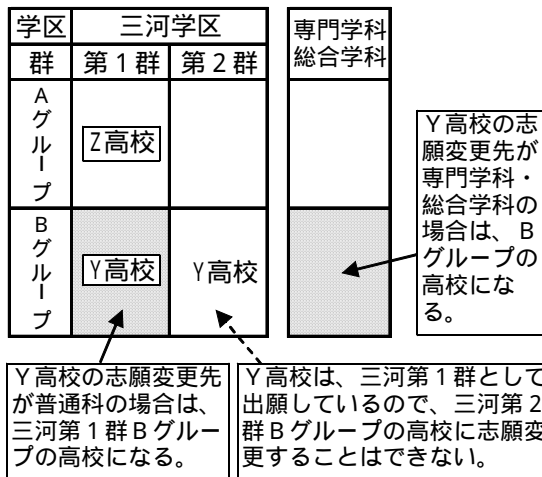
Q 1 1・2 群共通校を志願変更する場合、志願変更先は第 1 群、第 2 群のどちらの学校でも可能ですか？

A 1 共通校であっても、第 1 群か第 2 群かをあらかじめ決めて出願します。
普通科の志願変更は、同一群内に限り認めていますので、出願の際に届け出た群と同じ群内の学校のみ可能です。

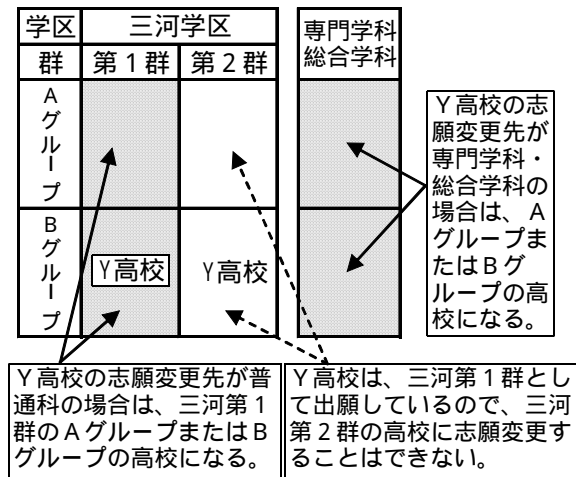
例えば、三河第 1 群 A グループの Z 高校と三河第 1 群 B グループの共通校である Y 高校に出願し、Y 高校を志願変更する場合、志願変更先は三河第 1 群 B グループの高校になります。三河第 2 群 B グループの高校への志願変更はできません。

なお、共通校 1 校のみに出願した場合（いわゆる共通校単願の場合）の普通科の志願変更先も、出願の際に届け出た群と同じ群内にある高校（同じ群内の A グループまたは B グループの高校）となります。

Z と共通校 Y に出願した場合の志願変更



共通校 Y のみ出願した場合の志願変更



調整区域の共通校への出願と志願変更

ポイント 調整区域の1・2群共通校に出願するときにも、第1群、第2群をあらかじめ決めて、入学願書を提出します。

Q 1 通学区域の調整区域である刈谷市（三河学区）に住んでいます。
出願可能な高校として、三河学区の高校のほかに、豊明高校（尾張第1群Aグループ）、大府高校（尾張第2群Aグループ）、大府東高校（尾張第2群Bグループ）、東浦高校（尾張1・2群共通校Bグループ）がありますが、普通科2校へ出願する場合、どのような組み合わせが可能ですか？

A 1

2校が同一学区のときは、
Aグループ1校、Bグループ1校であること。
2校が同じ群であること。

【可能な組み合わせ例】

- ・ P高校とQ高校
- ・ R高校とS高校
- ・ 豊明高校と東浦高校(尾張第1群Bグループ)
- ・ 大府高校と大府東高校
- ・ 大府高校と東浦高校(尾張第2群Bグループ)

2校が異なる学区のときは、
Aグループ1校、Bグループ1校であること。

【可能な組み合わせ例】

- ・ P高校と東浦高校(尾張第1群Bグループ)
- ・ P高校と東浦高校(尾張第2群Bグループ)
- ・ P高校と大府東高校
- ・ R高校と東浦高校(尾張第1群Bグループ)
- ・ R高校と東浦高校(尾張第2群Bグループ)
- ・ R高校と大府東高校
- ・ 豊明高校とQ高校
- ・ 大府高校とQ高校
- ・ 大府高校とS高校

学区	尾張学区		三河学区	
	第1群	第2群	第1群	第2群
Aグループ	豊明	大府	P高校	R高校
Bグループ	東浦	大府東 東浦	Q高校	S高校

第1群か第2群かを決めて出願

第1群か第2群かを決めて出願

Q 2 通学区域の調整区域である刈谷市（三河学区）に住んでいます。
三河第1群AグループのZ高校と尾張第1群Bグループの東浦高校に出願し、東浦高校を志願変更する場合、東浦高校は1・2群共通校なので、尾張第2群Bグループの大府東高校に志願変更できますか？

A 2 尾張第1群Bグループの東浦高校に出願していますので、尾張第2群Bグループの大府東高校に志願変更することはできません。

しかし、三河第1群AグループのZ高校と尾張第2群Bグループの東浦高校に出願している場合は、東浦高校を尾張第2群Bグループの大府東高校に志願変更できます。

なお、東浦高校を三河学区の高校に志願変更する場合は、Z高校が三河第1群Aグループの高校なので、志願変更先は三河第1群Bグループの高校となります。

学区	尾張学区		三河学区		専門学科 総合学科
	第1群	第2群	第1群	第2群	
Aグループ	豊明高	大府高	Z高校		
Bグループ	東浦高校	東浦高校 大府東高校			

出願した東浦高校は第1群なので、東浦高校を、第2群の大府東高校に志願変更することはできない。

東浦高校の志願変更先が、普通科の場合は、Z高校と同じ三河第1群のBグループの高校になる。

東浦高校の志願変更先が、専門学科・総合学科の場合は、Bグループの高校になる。